

ぽかぽか 春号

三川町公民館図書室だより

2023.4.1

新年度STARTです！みなさまのご利用をお待ちしております



『黒石 新宿鮫XII』
大沢在昌：著



『祝祭のハンゲマン』
中山七里：著



『審議官』
今野敏：著



『三流シェフ』
三國清三：著



『汝、星のごとく』
凧良ゆう：著



『妖の絆』
菅田哲也：著



『うま一馬に乗って
この世の外へ』
井上ひさし：著



『幸田文 生きかた指南』
幸田文：著



『老害の人』
内館牧子：著



『枯れてこそ美しく』
戸田奈津子/
村瀬実恵子：著



『棘の家』
中山七里：著



『葉と嘘の季節』
米澤穂信：著



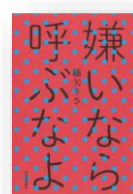
『幸福とは何ぞや』
佐藤愛子：著



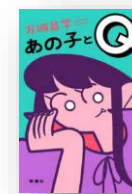
『なんとかしなくちゃ。』
恩田陸：著



『秋麗』
今野敏：著



『嫌いなら呼ぶなよ』
綿矢りさ：著



『あの子とQ』
万城目学：著



『英雄』
真保裕一：著



『連鎖』
黒川博行：著

食品会社の社長・篠原の遺体が高速道路の非常駐車帯で見つかった。手形が不渡りになり、自殺の恐れがあると、妻からの捜索願を受理していた大阪・京橋署の上坂と磯野は、自殺とみて捜査を始める。篠原をめぐる人間関係、巨額の保険金、そして手形の行方…。絡まりもつれ合う糸をほぐすような調査から見えてくる真相とは…。



『人生百年時代の歩き方』
五木寛之：著



『赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。』
青柳碧人：著



『そして誰もいなくなった』
朝井リョウ：著





今年のテーマは
『ひらいてとじた、笑顔がふえた』です。
親子で読み聞かせを楽しみましょう！



『だいじょうぶ!
いちねんせい』
大木あきこ：作

あたらしい生活が不安でしょんぼり。今日から学校の勉強がはじまるのです。でも、担任の先生やお友だちと一緒にすごしていくと…。入学を前にドキドキとワクワクいっぱい新1年生が、前向きに安心して新生活にのぞめるよう、エールを送ります。入学祝いのプレゼントにもおすすめ！



『いぬいろいろ
かくれんぼ』
いしかわこうじ：作



『みかんきょうだいの
たんけん』
ホソカワレイコ：作



『木箱の腸』
藪口莉那：作



『パンパンパンパン
パンダパン』
ささきみお：作



『ねむいねむい』
西村敏雄

☆児童向け☆

大人気の著者陣が描くショートストーリー&
自分らしく生きるために学べる本はいりました！



『星座男子』
*あいら*ほか：作



『僕らの未来が変わる
お金と生き方の教室』
池上彰／監修



『そらまめくんのいっしょ
にあそび』
なかやみわ：作

仲良しのまめたちがどんどん現れて、『そらまめくん』との遊びの輪に加わりますが、次第になかまでいっぱい。さあ、最後はどうやって遊びましょう…？乳幼児の遊び言葉がリズムよくリピートされ、みんなで仲良く遊ぶと、愉快で楽しいという気持ちが芽生える一冊。



『ニンジンジン』
キューライス：作

にんじんの形をしてる不思議な生きもの、ニンジンジン。そのニンジンジンを食べるために追いかける、2匹のウサギたち。ウサギはいろいろな方法でニンジンジンを捕まえようとするが、ニンジンジンは華麗に逃げていく！ニンジンジンは捕まるのか！？ロずさみたくなる七五調は、読み聞かせにもぴったり！



『ゆびさんぽ』
まつざきしおり：作



『ももんちゃんと
ももんがくん』
とよたかずひこ：作



『ごはんのずかん』
大森裕子：作



『アンパンマン
たんじょう』
やなせたかし／原作



『虹の森の
ミミっち』
森沢明夫：作